

A Journey of

SINGAPORE STYLE 1850-1950

Tradition and Evolution in Peranakan Fashion
From the Mr. and Mrs. Lee Kip Lee Collection and the Mrs. Eiko Adnan Kusuma Collection



クラシック。

だけど革命的。



シンガポール・スタイル

プラナカン・ファッション100年の旅
リー・コレクションとクスマ・コレクションより

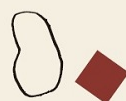
1850-1950

2022年1月19日[水]—3月27日[日]

午前9時30分～午後5時30分(入館は閉館の30分前まで) 月曜休館(ただし、3月21日(月・祝)は開館、翌22日(火)が休館)

観覧料金: 一般200円(150円)、高大生150円(100円)、小中生無料

※観覧料の免除: 展示場入口で以下の証明書等をご提示いただいた方は、無料でご覧いただけます。▷身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(以上は提示者とその介護者1名を含みます) / 特定疾患医療受給者証 / 特定医療費(指定難病)受給者証 / 先天性血液凝固因子障害等医療受給者証 / 小児慢性特定疾病医療受給者証 / 福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方は定額と生年月日にかかわらず(健康保険証、運転免許証など)
主催: 福岡市美術館



福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

1階 古美術企画展示室・松永記念館室
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 TEL 092-714-6051 / FAX 092-714-6071

<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>

A Journey of SINGAPORE STYLE

1850-1950

Tradition and Evolution in Peranakan Fashion

From the Mr. and Mrs. Lee Kip Lee Collection and the Mrs. Eiko Adnan Kusuma Collection

東南アジアの国々には、国境を超えたネットワークを結び、独自の文化を育んできたプラナカンと呼ばれる人々がいます。プラナカンとは、東南アジアにわたり、現地の女性と結婚して定住した主に中国からの移民の子孫を指します。マレーシアのマラッカやペナン、インドネシアのスラバヤやメダンと並んで、シンガポールはその主要な拠点のひとつです。

プラナカンの女性たちは、繊細な文様で彩られるパティックをまとい、バジュパンジャンと呼ばれるクラシックなスタイルの長い上着を身に付けていました。この伝統的なスタイルは、19世紀から20世紀にかけて、インドネシア、マレーシアそしてヨーロッパの影響を受け、劇的な変化をとげます。同時に、パティックにも飛躍的な変化がもたらされました。本展ではバジュパンジャンとパティックを中心に、約100年にわたるプラナカン女性のファッションの変遷をたどります。

アジア染織のコレクターとして知られたシンガポールの故リー・キップリー御夫妻から寄贈された東南アジアの衣装のコレクションと、インドネシア染織のコレクター、故エイコ・アドナン・クスマ氏から寄贈されたパティックのコレクションの中から、リー夫妻の御子息である、染織およびプラナカン文化研究家ピーター・リー氏のご協力のもと、バジュとパティックをコーディネートして展示します。多彩なシンガポール・スタイルの中から、日本の着物にもつながる優雅で大胆なプラナカン・ファッションをお楽しみください。



シンガポール・スタイル
1850-1950
プラナカン・ファッション 100年の旅
リー・コレクションとクスマ・コレクションより

つきなみ講座
特別編

「シンガポール・スタイル
— コーデの極意 —」

講師：岩永悦子（福岡市美術館 館長）

日時：2022年1月22日（土）14:00～15:30

会場：1階 レクチャールーム

定員54名、聴講無料・申込み不要

※先着順、13:00より入場整理券配布
13:30開場



交通案内

地下鉄

[空港線] 大濠公園駅（福岡市美術館口）下車、徒歩10分
[七隈線] 六本松駅下車、徒歩10分

西鉄バス

[系統番号13・140]で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分
[系統番号6・7・12・113・114・200～206・208]で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分
[系統番号6-1]で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分

車

福岡都市高速「西公園ランプ」から5分/
福岡市美術館専用駐車場（有料：1時間200円）
利用時間：午前9時～午後9時（開館日のみ）
※週末、祝日等は大変込み合います。
公共の交通機関をご利用ください。



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL 092-714-6051 / FAX 092-714-6071

ご来館の皆様へ

○福岡市美術館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。皆様のご来館を心よりお待ちしております。
○来館者多数の場合は、一時的に入場者数を制限することがあります。